



2019年5月10日

各位

会社名 大同信号株式会社
代表者名 代表取締役社長 今井 徹
(コード番号: 6743 東証第二部)
問合せ先 上席執行役員財務統括部長 浅田 安彦
(TEL. 03-3438-4111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2019年2月8日に公表した2019年3月期(通期)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2019年3月期(通期)の業績予想数値の修正(2018年4月1日~2019年3月31日)

(1) 連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,500	1,600	1,950	1,300	73.07
今回修正予想(B)	24,800	2,200	2,550	1,750	98.36
増減額(B-A)	2,300	600	600	450	
増減率(%)	10.2	37.5	30.8	34.6	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	21,277	1,294	1,637	△654	△36.80

(2) 個別業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,000	1,400	950	53.40
今回修正予想(B)	18,950	1,800	1,300	73.07
増減額(B-A)	1,950	400	350	
増減率(%)	11.5	28.6	36.8	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	15,678	934	△1,131	△63.57

(3) 修正の理由

① 連結業績

売上高につきましては、期を通してフィールド製品が好調に推移するとともに、期末にシステム製品が伸長し、前回発表予想を上回る見込となりました。損益につきましては、売上高の増加に加えて、グループ各社の生産管理体制の見直しや品質管理体制の強化等に努めた結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに予想を上回る見込となりました。

② 個別業績

売上高につきましては、前回発表予想を上回る見込となりました。損益につきましては、売上高の増加に加えて、きめ細かい生産体制の見直しや管理体制の向上を目指すとともに、本社と生産拠点との業務連携の強化や業務の効率化などに努めた結果、経常利益、当期純利益ともに予想を上回る見込となりました。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績等は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上